

保護者の皆様

豊能町立吉川小学校

校長 松田 寿春

学校教育自己診断の結果報告について

1. はじめに

残寒の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、昨年12月に実施いたしました「平成29年度学校教育自己診断(保護者用)」の集計結果と本校としての分析結果をお知らせいたします。同時に行った児童用・教職員用のアンケート結果についても合わせてその結果を分析し、来年度の学校教育並びに学校運営に生かしていきたいと思っております。

なお本アンケートの結果につきましては、学校協議会に報告し、委員各位のご意見ご提言をいただきました。

2. 吉川小学校「学校教育自己診断」結果について

(1) 保護者アンケート回収状況

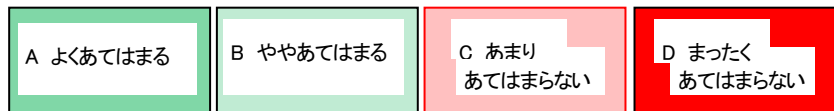
配布 62件(家庭数) 回収 62件 回収率 100%

(2) 集計の見方 「A・B・C・D」の4段階での回答。

- ・「肯定的回答」A:よくあてはまる、B:ややあてはまる
- ・「そうでない」C:あまりあてはまらない、D:まったくあてはまらない

アンケート結果のA~Dの数値は無回答を除いての割合(%)です。

3. 結果報告



(1) 学校経営に関すること

1	学校教育方針や活動内容を理解している。	H27	43	52	5	0
		H28	36	57	6	1
		H29	35	61	3	0
2	学校は、保護者・地域の願いに応えている。	H27	57	39	0	0
		H28	55	39	4	1
		H29	25	62	13	0
11	学校は、保護者や地域の人々が授業を参観する機会を充分設けている。	H27	81	19	0	0
		H28	87	13	0	0
		H29	77	21	0	0

12	地域の方や学生サポーターの協力を得ながら学校教育を進めていることに共感できる。	H27	89	11	0
		H28	91	9	0
		H29	68	26	5
13	吉小緊急メールは、役に立っている。	H27	79	19	0
		H28	81	19	0
		H29	60	35	5

No.1 『学校教育方針や活動内容を理解している』

ここ3年間、肯定的評価（A+B）が95%（H27）→93%（H28）→96%（H29）となっています。本校の重点教育目標「よしかわの教育の推進」のご理解と、それに従った学校教育方針や活動内容をご理解いただいていると考えられます。「よしかわの教育の推進」とは何か、教職員は協議し、保護者・地域の皆様にお聞きしながら、今後模索して考察していきます。今の本校児童・保護者・地域の皆様などの実態と課題に正対した教育活動を見定め、学校目標を再検討する必要を感じています。

No.2 『学校は、保護者・地域の願いに応えている』

ここ3年間で、肯定的評価（A+B）が96%（H27）→94%（H28）→87%（H29）と下向いています。「学校は保護者・地域の願いに応えている」についての評価が、約90%ではあるものの、低下していることについては真摯に受け止めなくてはなりません。今後、いろいろな機会を通じて学校から積極的に情報を発信し、保護者・地域の皆様の声や思いと願いに傾聴し、いただいたご意見を学校運営に反映させていかなくてはならないと考えます。そして、どの点について、学校は願いに応えていないと思われるのかを具体的に教えていただき、改善を図っていきたく思います。

No.11 『学校は、保護者や地域の人々が授業を参観する機会を充分設けている』

ここ3年間で、肯定的評価（A+B）が100%（H27）→100%（H28）→98%（H29）と高い評価をいただいています。今年度はさらに、2月の学校公開は、授業参観に通常授業も公開とし、地域の方にも開きました。当日、たくさんの近隣の方・地域の方も学校公開を参観くださいました。また、児童会行事やマラソン大会等も公開して、保護者の方のみならず地域の方も応援・参観くださいました。今後も、現在の公開を維持していきたいと思えます。また、10月の土曜参観日は、学校公開として開いていくことも検討いたしたく思います。

ただ、低学年・高学年別参観・学校公開に対しては、働いておられる保護者の方も多く、日程面では来年度以降の参観等は同日にした方がよいのではないかと考えております。

No.12 『地域の方や学生サポーターの協力を得ながら学校教育を進めていることに共感できる』

ここ3年間で、肯定的評価（A+B）が100%（H27）→100%（H28）→94%（H29）と高い評価をいただいています。地域の方・サポーターの方には、登下校見守りや授業支援など、様々な場面でご支援いただけてきました。現在、約70名の方が吉小サポーターとして登録されていますが、学生サポーターは1名で、また保護者の方が吉小サポーターとして活動くださる率も減ってきております。サポーター制度の在り方の再検討の必要を感じます。今後も保護者・地域の皆様が、学校での子どもたちの活動に積極的にご参加いただき、教育活動を支援していただけることをお願いいたします。

No.13 『吉小緊急メールは、役に立っている。』

ここ3年間で、肯定的評価（A+B）が98%（H27）→100%（H28）→95%（H29）と高い評価をいただいています。天候の急変やクマ情報や学級閉鎖等の緊急情報を緊急吉小メールで、連絡情報は連絡メールで、緊急メールの同じアドレスから2種類を使い分けしてお知らせしてきました。迅速に、かつ分かりやすく確実に伝えできるよう今後も努めていきたいと思ひます。合わせて関係諸機関との連携や危機意識の向上・緊急対応体制、一斉下校の積み重ね等、安全面の充実を図ってきたいと思ひます。

(2)学習に関すること

3	子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。	H27	55	41	50
		H28	58	35	80
		H29	42	52	60
5	通知表や個人懇談で、学習や学校生活の様子がわかる。	H27	57	40	0
		H28	67	30	30
		H29	56	42	0

No.3『子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。』

ここ3年間で、肯定的評価（A+B）が96%（H27）→93%（H28）→94%（H29）と高い評価をいただいています。今後も、教職員は授業研究を重ね、楽しくてわかりやすい授業づくりに努めていきたいと思ひます。

No.5『通知表や個人懇談で、学習や学校生活の様子がわかる。』

ここ3年間で、肯定的評価（A+B）が97%（H27）→97%（H28）→98%（H29）と高い評価をいただいています。小学校は、新学習指導要領が平成32年度（2020年度）も改定されます。それに伴い、平成30年度（2018年度）には「特別の教科 道徳」が教科化され、平成32年度（2020年度）には外国語活動が教科化されます。また新学習指導要領では、「子ども達の主体的・対話的で深い学び」の推進が柱になっています。そのため教科書や授業内容の変更や、通知表表記の変更などをしていかななくてはなりません。高い評価をいただいていることを踏まえ、今後も、学習や学校生活の様子がわかる評価表記に努めたいと考えます。

(3)学校生活について

4	学校は雰囲気がよく、子どもたちは生き生きしている。	H27	77	20	0
		H28	72	24	40
		H29	48	48	30
6	子どもは、学校や学級は楽しいと言っている。	H27	73	25	0
		H28	78	19	30
		H29	53	42	50

10	子どもは、学校に友だちがい ると言っている。	H27	81	19	0
		H28	79	19	10
		H29	71	27	20

ここ3年間で、No.4『学校は雰囲気がよく、子どもたちは生き生きしている。』の肯定的評価(A+B)が、97%(H27)→96%(H28)→96%(H29)、No.6『子どもは、学校や学級は楽しいと言っている。』の肯定的評価(A+B)が、98%(H27)→97%(H28)→95%(H29)、No.10『子どもは、学校に友だちがいると言っている。』の肯定的評価(A+B)が、100%(H27)→98%(H28)→98%(H29)と高い評価をいただいています。

子ども達が、楽しく学校生活を過ごせること、学校の雰囲気がよく子ども達が生き生きとしていることは、学校教育活動の根幹といえます。授業内容の工夫・改善を行って楽しくわかる授業に取り組むことと、学校行事、泊を伴う行事、児童会活動、学級活動の充実などに取り組んでいます。今後も本校は、知・徳・体(頭づくり、仲間づくり、体づくり)の調和のとれた教育を推進していきます。机上の学習だけに留まらず、体験的な学習等を通して、児童自らが主体的かつ楽しく学ぶ吉小ならではの授業づくりに取り組んでいきます。学校が楽しいと思える基礎は「楽しくわかる授業」であることを肝に銘じて、教職員は授業づくりに真摯に向き合い、その土台に立って仲間づくり(集団づくり)・体づくりをすすめていきたいと考えます。

(4) 教育環境に関すること

7	子どものことについて、気軽に先生に相談できる。	H27	67	24	8	2
		H28	67	27	6	0
		H29	52	42	6	0
8	学校は、いじめや暴力・体罰のない学校づくりに取り組んでいる。	H27	48	44	8	0
		H28	55	34	8	3
		H29	37	53	8	2
9	学校は、子どもの生命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようとしている。	H27	57	40	3	0
		H28	56	41	3	0
		H29	43	50	5	2

No.7『子どものことについて、気軽に先生に相談できる。』

ここ3年間で、肯定的評価(A+B)が91%(H27)→94%(H28)→94%(H29)と高い評価をいただいています。児童の思いに耳を傾け、よく聞き、児童に寄り添うこと、児童の本音や願いを理解することに、全教職員は真摯に向き合ってきました。全教職員が全児童に声をかけ、よいところを見て褒めて評価することなど、これまでも吉小が継続して行っている子どもの理解や寄り添いを今後も続けていきたいと思えます。また、SSW(スクールソーシャルワーカー)や保幼小・小小・小中の連携など様々な取り組みを行い、多様な考えや見方を取り入れて児童の見立てと手立ての力量を高めていきたいと考えます。

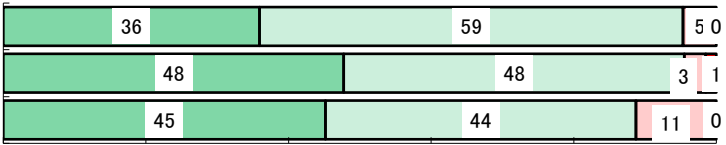
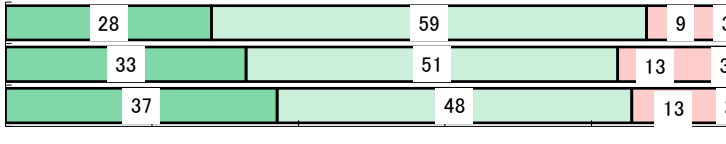

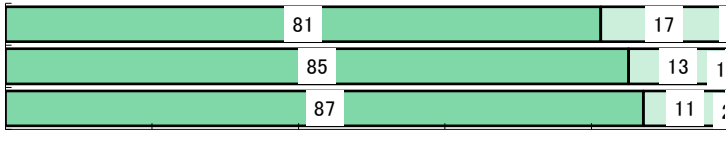
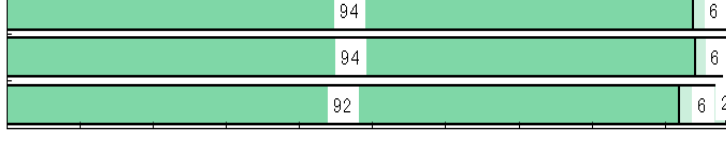

No.8『学校は、いじめや暴力・体罰のない学校づくりに取り組んでいる。』

ここ3年間で、肯定的評価 (A+B) が92% (H27) →89% (H28) →90% (H29) と高い評価をいただいています。学校全体でいじめの未然防止の取組を進め、毎学期「ここにアンケート」を児童に実施し、いじめ等の実態把握に努め、個別指導・ケース会議を開くなど個々の子どもの問題に迅速に対応できるように努めてきました。ただ、10%程度の「いじめ等」に対する不安をもたれている結果を真摯に受け止め、一人ひとりの思いを聞き、対応していきたいと考えます。いじめ防止の取り組みは、本校人権教育の要であり最重要課題の一つであり、今後、より一層取り組んでいく必要があると考えます。

No.9『学校は、子どもの生命を大切にす心や社会のルールを守る態度を育てようとしている。』

ここ3年間で、肯定的評価 (A+B) が97% (H27) →97% (H28) →93% (H29) と高い評価をいただいています。しかし学習規律や生活習慣面で、少し曖昧さやゆるみなど、本校の課題が出てきている面があります。「授業の用意を忘れない」「授業中は人の話を聞く」等の学習規律の定着や、「ろう下を走らない」「挨拶をする」等の生活習慣の指導は、本校の課題として、保護者の皆様の協力を得ながら取り組んでいく必要があると考えています。

(5) 家庭に関すること

<p>14 学校・学級通信、学校ホームページ、連絡文書等はきちんと読んでいる。</p>	
<p>15 子どもが忘れ物をしないように意識している。</p>	
<p>16 学校のことについて、子どもと話す時間を持っている。</p>	
<p>17 家族は、毎日あいさつを交わしている。</p>	
<p>18 毎日、朝ご飯を用意している。</p>	
<p>19 家族で社会的なルールを教えている。</p>	

No.15『子どもが忘れ物をしないように意識している。』の肯定的評価（A+B）が（H27～29）とも90%を下回っているものの、その他ご家庭に関わるほとんどの項目で、肯定的評価（A+B）が（H27～29）90%を超え、ご家庭の教育力の高さや学校教育へのご支援の高さがうかがえます。ご家庭で、朝ご飯をはじめ基本的な生活習慣がつくように努めておられること、毎日挨拶を交わすようにされていること、ご家庭での子どもとのかかわり方がしっかりできていることがよくわかる結果といえます。朝の登校の様子や学校での来客・サポーターの方への挨拶を見ていると、地域の方等へ挨拶をすることをもう少しすすめる必要があるように思います。また、挨拶は「おはようございます」だけでなく、名前を呼ばれたら返事、「ありがとう」や「ごめんなさい」も挨拶であり、人と人がコミュニケーションを図るために挨拶は大切だということを保護者の方とも一緒になって子どもたちが理解するようにしていきたいと思っています。

今後とも、学校からの連絡文書等に目を通していただき、お子さんの話を聞いて、学校の様子・児童の仲間関係等を見守ってくださいますようお願いいたします。そして何かあれば、些細なことと思われず遠慮なく学校までお問い合わせ・ご相談くださいますようお願いいたします。

4 おわりに

今年度の結果をまとめますと、概ね肯定的な割合が多く、学校としての取り組みが、地域・保護者の皆様方に一定認められていると感じます。

学校としては、子ども一人ひとりが楽しく学ぶ喜びを感じる授業づくりに取り組むこと、人権教育を核とした教育に努め人権感覚のあふれる学校環境づくりに取り組むこと、授業規律や学校生活規範の定着を図ること等の教育活動を進めていきたいと思っています。全教職員が全児童の課題を共有し、全児童に声をかけ励まし、児童の思いを聞くことに努めたいと思っています。様々な教育課題に、教職員がチームとして向き合っていきたいと思っています。

保護者・地域の皆様には、児童安全見守りや授業支援などで、多くの学校支援をいただき、学校と地域・保護者の皆様方が一体となった取り組みを進めていることに一定の評価をいただきました。学校公開や運動会等の学校行事は勿論のこと、学校をオープンにして、参観以外でも保護者・地域の皆様に授業見学やサポートに来ていただきたいと考えています。今後も、子どもたちを、学校・家庭・地域が協力して見守り、育むことにご理解ご支援をよろしくお願いいたします。

学校教育目標である『ともに、よく学び、よく遊び、たくましく生きる子ども』、重点教育目標である『よしかわの教育の推進』について、保護者・地域の皆様方のご意見を真摯に受け止め、日々の教育活動を進めていく所存です。

診断項目へのアンケート、また、たくさんの貴重なご意見をいただきありがとうございました。これからもどうぞ忌憚ないご意見をお寄せくださいますようお願いいたします。